

# ラグビーワールドカップ2019日本大会

札幌で開催されたラグビーW杯にボランティアで参加した2人にその印象を聞きました。

## 五輪の都市ボランティアにも挑戦



落合幸治さん(79)

落合さんは札幌ドームの会場で2日間、観客に座席案内の活動を担当しました。

「15人ほどのボランティアのみなさんのリーダーを務めました。みなさん協力的で、両日とも楽しく案内をすることができました。ラグビーはあまり知らなかったのですが、盛り上

がっている雰囲気をつっぷり味わいました」

場内の案内は開始時間帯こそ忙しいが、観客が席についてしまうと、比較的ゆっくりとプレーを見渡せる環境。「とにかくパワフル。すっかりラグビーの面白さに引き込まれましたね」

落合さんは30歳を過ぎてからゴルフを始め今年で49年。エイジシュートの経験もあるスポーツマンです。スポーツボランティア歴は「ゴルフが縁で最初はプロゴルフトーナメントでスコアラーから入りました」。いまもさっぽろやその近郊で行われるトーナメントには、ほぼ必ず参加しているそうです。その後、ボランティア仲間の誘いもあり、マラソン大会でも給水などでボランティアの範囲を広げています。

札幌市東区在住。雪印乳業に30数年勤務し、退職後は友人の誘いで中国・ハルビン市の黒竜江大学で日本語講師を務めた経験も。現在はゴルフ、ボランティア、家庭菜園づくりと、とにかく活動的に過ごす毎日です。

「東京2020オリンピックの札幌都市ボランティアにも登録ができました。世界、そして日本の各地からたくさんの方が札幌に来てくれる。その人たちと触れ合え、思い出をつくれるのが今から楽しみです」

### 寄付のお願い

認定NPO法人ランナーズサポート北海道では、北海道のランニング文化の健全な発展やスポーツボランティアの拡充のために、企業・団体・個人からの寄付を募っています。2013年7月に認定NPO法人となったことで、税制上の優遇措置が受けられるようになりました。寄付をしていただいた個人は所得税と住民税、法人は法人税が減額され、納めた税金の一部が戻って来ます。いずれも当NPO法人の発行する領収書を所轄の税務署に提出して申告することが必要です。クレジットカードによる寄付もできます。

詳しくはランナーズサポート北海道ホームページ

<https://runsupport-h.org>の「寄付のお願い」の項目をご覧ください。

## 沖縄から一番遠いところで初体験



外間元人さん(40)

外間さんは沖縄県那覇市に住む公務員です。高校、大学、社会人のクラブチームでずっとラグビーをやってきました。ポジションはロック。フォワードの2列目でスクラムをしっかり引き締める(錠をかける)役目です。今は現役選手を引退してレフリー。ラグビーのとの縁は続いています。

「本当はワールドカップで世界の頂点のラグビーに触れたくて観戦チケットに応募したんですが、全部はずれ。そこで方向転換をしてボランティアに応募しました」。スポーツボランティアをするのは初めて。ほかにもW杯の開催地はありますが「行くなら沖縄から一番遠いところを」と札幌を希望して見事登録となりました。

任せられた活動は地下鉄福住駅から札幌ドームまでの沿道や、ドーム周辺でオフィシャルスポンサーの権利を侵害している広告や物販がないかチェックして回る役目。「6人が3コースに分かれて回ったんですが、辛い問題となることはありませんでした」

初めての札幌は「寒くてびっくり」。札幌ドームは「室内でラグビーができるなんてこれもびっくり。素晴らしい環境できれいですね」

ボランティア活動中の観戦は基本的にはできないが、活動終了後にオーストラリアvsフィジー戦はちょっと見る事ができたそう。「パワー、技術ともやはりすごいレベル。参加してよかった」

「ラグビーと無縁だった人がボランティアに参加してくれているのは驚きでしたが、ラグビーを愛する身としては、これを機会に多くの方が理解を深めてラグビーに関心をもってくれればうれしいですね」

### ★編集後記★

札幌に五輪マラソンがやってくる。ニュースで聞いたときは本当にびっくりしました。北のスポボラ20号は2019年11月の発行予定でしたが、五輪マラソンの内容、北海道マラソンの動向などを掲載したいと編集を見合わせているうちに、2か月以上が過ぎてしまいました。読者のみなさん、取材に協力していただいたラグビーW杯関係者のみなさんにお詫び申し上げます。8月のマラソンまで時間は待ったなし。私たち道民の目の前で展開されるトップアスリートの素晴らしいパフォーマンスを期待しています。(K)

## 北のスポボラを支援していただいた団体・企業

株式会社サッポロドラッグストア 一般財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団 さっぽろグローバルスポーツコミッション  
NPO法人 日本市民スポーツ海外交流協会 北海道マラソン2019組織委員会 北海道ロードレース事務局  
創文企画「ランニングの世界」 西宮の沢バッティングパーク ピッチャーガエシ